

～希望の道をたくましく進む子の育成～



拓 進

つよい子 まなぶ子 やさしい子

苫小牧市立拓進小学校
学校便り第6号
令和8年8月28日発行



<https://www.city.tomakomai.hokkaido.jp/gakko/takushin/>

【学校Webページ】

9月は「防災月間」、いざという時の備えを…

校長 今田 和也

今年の夏も蒸し暑い日が続き、ご家庭では、子どもたちの過ごし方や体調管理が大変だったことと思いますが、保護者・地域の皆様のおかげで32日間の長い夏休みを終え、みんなが元気な顔で登校してくれました。改めて感謝申し上げます。

さて、**9月は「防災月間」です**。今年は、7月28日に熊本で大きな地震がありました。最大震度7を観測し、被害も大きく、特にニュースで流れた商業施設の爆発の映像には衝撃を受けました。また、千葉県などでも集中豪雨により大きな被害がありました。災害の怖さを感じる夏休みでした。亡くなった方のご冥福をお祈りいたします。

以前、視察で宮城県の「山元町立中浜小学校」を訪れる機会がありました。この小学校は、東日本大震災による津波の被害を受けた学校です。地震による津波から身を守るため、屋上に避難した児童と教職員、地域住民ら90人の命を守り抜いた校舎がそのまの形で保存され、災害に対する備え、意識の大切さを伝承する震災遺構として活用されています。当時を経験した“語り部さん”からお話を伺いました。



海岸線から約400mの距離にある2階建ての校舎は、平成元年に建て替えられる際、地域住民の意見を取り入れて造られました。敷地全体を2m程度かさ上げし、住民の避難を想定した外階段を3か所設けるなど、津波や高潮への対策が事前に施されたものでした。

平成23年3月11日、東北地方を襲った大津波の際は、内陸への避難の時間はなく、屋上への垂直避難を決断し、その結果、幸運も重なって津波からは何とか身を守ることができました。

しかし、大変なのはその後です。寒さと余震が続く中、救助が来るまでの間、屋根裏の冷たい床の上で一夜を過ごすことになりました。小学生にとってはかなり辛い状況だったと想像できます。しかし、子どもたちは、お互いに励まし合いながら救助を待ちました。そして、素晴らしかったのは、先生方が何も言わなくても、子どもたちが避難してきたお年寄りをいたわったり、お世話をしたりしていたことです。普段から家庭の中で、地域で力を合わせたりお年寄りを大事にしたりすることの大切さを教えられていたのだと思います…

私はこのお話を聞いて、**学校教育の大切さ**、**家庭教育の大切さ**、**地域との繋がり**の**大切さ**を改めて強く感じました。本校の子どもたちにも、このような気持ちを育てたいものです。

拓進小では、9月2日に地震と津波を想定した避難訓練を行います。突然やってくる災害に備え、学校外での様々な場面を想定して、万が一の時の行動をご家庭で話し合っておくことが大事だと思います。

転入教職員のご紹介

年度途中ではありますが、新たに拓進小に加わった教職員をご紹介します。

OALT

・2学期から先生がALTとして加わりました。5、6年生の外国語を中心に授業に入ることになります。

○日本語指導

・2学期から先生が日本語指導の先生として加わりました。日本語指導の必要な児童へのサポートを行うために、毎週月曜日に勤務することになります。

CS地域防災訓練について

7月27日（月）に、青翔中学校区学校運営協議会（CS）主催で、市の危機管理室と連携した防災訓練を行いました。

サイレンの合図で、20名近くの地域の方々が避難場所である本校の体育館に集まりました。

危機管理室の職員からは、昨年度実施した総合防災訓練の状況や学校の備蓄品等について説明があり、地域の危機管理対応について参加された方々が熱心に話を聞く様子が見られました。

苫小牧市では、昨年度のカムチャッカ半島沖地震による津波警報の対応を踏まえ、津波注意報や警報が発令した際の行動について、「津波避難ポケットガイド」を作成していますので参考にしてください。



① 津波注意報

避難の必要なし

最大1mの津波。住宅街が浸水する可能性は非常に低い。

【避難所】
開設しない
※避難指示の発令がないため開設しません

【とるべき行動】
最新の情報に注意する
海の中から出る
海岸に近づかない

② 津波警報

エリアIへ避難指示

最大3mの津波。住宅街への浸水可能性は低い。万が一に備え避難する。

【避難所】
全ての避難所を開設する
【とるべき行動】
エリアIから避難する

【避難対象地区（エリアI）】
国道36号より南側の字福原・字福岡・字赤井・小糸井町・有明町・元町・浜町・高砂町・汐見町・元中野町（1丁目・4丁目）・池町（1丁目）・入船町・高砂町（国海南通より南側）・字赤井（国海南通より南側および居住区）・字丹天（JR日本線より南側）

③ 大津波警報

エリアI+IIへ避難指示

3m以上の津波。市内の広範囲が浸水するため、すぐに避難する。

【避難所】
全ての避難所を開設する
【とるべき行動】
エリアI+IIから避難する

【避難対象地区（エリアI+II）】
津波避難エリアマップで赤及び黄色の地区

令和8年9月の行事予定

1日（火）	第5学年ブックデー 第1、4学年 えがきお学級水泳学習 第2、3学年発育測定
2日（水）	避難訓練 第1学年緊急時引き渡し訓練
3日（木）	第4学年ブックデー 第1、5学年発育測定 第4学年1組、2組総合的な学習の時間「点字体験」
4日（金）	第3学年ブックデー 第6学年発育測定 第4学年3組総合的な学習の時間「点字体験」
7日（月）	第2学年ブックデー 第4学年発育測定 前期児童会（最終日）
8日（火）	第1学年ブックデー
9日（水）	第5学年宿泊学習
10日（木）	第5学年宿泊学習
11日（金）	第5学年臨時休業 第3学年見学学習 定時退勤日
14日（月）	第2、5学年水泳学習
15日（火）	第6学年修学旅行
16日（水）	第6学年修学旅行
17日（木）	第6学年臨時休業
21日（月）	敬老の日
22日（火）	国民の休日
23日（水）	秋分の日
24日（木）	第4学年視力検査
25日（金）	第1～4学年遠足 第6学年視力検査 定時退勤日
28日（月）	クラブ活動 第3学年視力検査 第4学年1組総合的な学習の時間 「アイマスク体験」
29日（火）	全学年5時間授業 第2学年視力検査 第4学年2組総合的な学習の時間 「アイマスク体験」
30日（水）	全学年通知表一斉配付 第4学年3組総合的な学習の時間 「アイマスク体験」 第5学年「食に関する指導」

○シルバーウィークについて

今年は、9月19日（土）から9月23日（水）までの5日間がお休みとなります。

○9/25（金）の給食について

9月25日（金）は第1～4学年は遠足でお弁当持参ですが、第5、6学年は給食となります。（雨天時も同様です）